

# 教えて!

## 富山 けいざい



### SDGs (エスディー・ジーズ) って?

◆ 17の地球規模目標設定 / 市民・企業・行政が協力

ブン子さんには最近、気になる言葉があります。そこで北陸経済研究所(富山市)の市川正事務局長を訪ねました。

Q-最近、きれいな丸いバッジを付けた人を見掛けるけど、あれはなあに。

A-「SDGsバッジ」です。Sustainable Development Goalsの略で、「持続可能な開発目標」と説明されます。2015年9月の国連総会で採択された、30年までの国際社会の共通目標で、バッジは実現に向けて活動していることを意味しています。



Q-持続可能な開発って。

A-新たな物や技術などが生み出され生活が豊かになっても、その過程で人体や地球環境に悪影響を及ぼすものが出され将来世代に後始末を押し付けるようでは、国際社会はいずれ行き詰まります。負の遺産を残すことなく豊かで安全、平和な社会を作り上げることが持続可能な開発です。

Q-どんな目標を設定しているの。

A-貧困・飢餓、健康・福祉、教育、気候変動、平和・公正といった17の地球規模の目標(Goal)と、各国の事情に応じた169のターゲットを通じ、経済、社会、環境の三つの側面で調和を図りながら課題解決するための目標を設定しています。

Q-富山も関係があるの。

A-「SDGs未来都市」として富山市が18年に選ばれ、今年1日には県と南砺市も追加選定されました。また富山市の事業が「自治体SDGsモデル事業」の一つに選ばれ、世界から注目を集めています。

Q-バッジは会社の人も付けているわ。

A-市民や企業、行政が協力して取り組むことが重要です。自社の技術や製品を生かし貧困や環境といった課題解決に取り組むことは、社会貢献だけでなくビジネスにもつながるため、取り組む企業が増えています。「ごみを分別する」「食べ残しをしない」など個人の意識を高めることも大切です。